

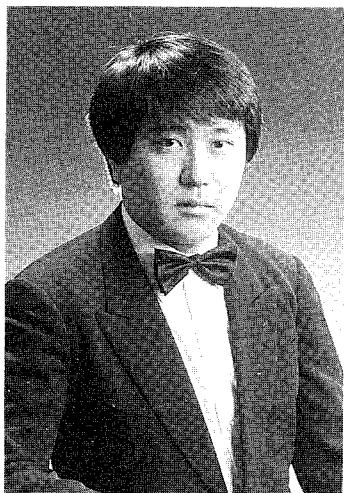
鎌倉交響楽団

第69回定期演奏会

1997年5月24日(土) 2:00p.m.

鎌倉芸術館

プロフィール



指揮 / 宮松重紀 (みやまつ しげき)

1963年横浜生まれ。横浜国立大学卒業後、東京芸大指揮科に入学し、91年首席で卒業。同年、芸大卒業生紹介演奏会に出演。指揮を遠藤雅古、大野和士、ピアノを江崎光世、作曲を安藤久義の各氏に師事。88年より新星日本交響楽団、広島交響楽団、N響団友オーケストラ、東京フィルハーモニー等を度々指揮する。また二期会や東京フィルハーモニー等において山田一雄、外山雄三、小澤征爾、若杉弘、手塚幸紀、大野和士各氏等の下でアシスタントを務める。89年イタリア・シエナ・キジアーナ音楽院においてロジェストヴェンスキイ氏に師事。オペラでは、東京オペラプロデュース、名古屋二期会、横浜シティオペラにおいて「フィガロの結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「ボッペアの戴冠」他を指揮し、高い評価を得ている。愛知県立芸術大学、文化庁オペラ研修所講師を経て、現在札幌オペラスタジオ、関西二期会各講師。96年より東京フィルハーモニーと契約を結び、シリーズ・オペラ・コンツェルタンテの副指揮者を務めている。

■今回の演奏会にあたり、桑原正人、大井剛史、山代雅之、高山泰利、戸沢哲夫、山崎正秋、浜野考志、河端秀樹、坪田憲二、河原田潤（順不同）の諸先生にもご指導いただきました。

錦響フォーカス

恒例の合宿の夜のひとこま。宴会芸の主役には何とコントラバスのトレーナー先生が！



一夜明けて二日酔いに頭をかかえる人々



老いも若きも「イエーイ！」



鎌倉交響楽団 第169回定期演奏会

指揮／宮松重紀

R.ワーグナー 歌劇「タンホイザー」序曲

C.サン=サーンス アルジェリア組曲

前奏曲

イスラム風狂詩曲

タベの夢想

フランス軍隊行進曲

――――――〈休 憩〉――――――

L.v.ベートーヴェン 交響曲第3番変ロ長調「英雄」

I アレグロ・コン・ブリオ

II 葬送行進曲 アダージョ・アッサイ

III スケルツォ アレグロ・ヴィヴァーチェ

IV フィナーレ アレグロ・モルト

〔後 援〕 鎌倉市教育委員会

■鎌倉中央公民館分館についての陳情署名のお願い

鎌倉交響楽団が練習場としております鎌倉中央公民館分館は老朽化のため、この6月で閉館されることになりました。鎌響が市民オーケストラとしての活動を維持していくためには120名の団員が毎週末に集まり練習できる場所、また楽譜、譜面台、大型楽器の保管場所がぜひとも必要です。私たちは、分館の敷地に新たに建設が予定されている公共施設でも定期的な練習活動ができるよう市議会に陳情を続けております。どうか私たちも鎌倉交響楽団の窮状をお汲み取りいただき、署名に御協力いただきよろしくお願い申し上げます。

プログラム・ノート

歌劇「タンホイザー」序曲 R.ワーグナー(1813-1883)

「タンホイザー」はタンホイザーの伝説と歌合戦の物語に基づいてワーグナー自身が書いたオペラです。中世ドイツの詩人タンホイザーはヴァルトブルク領主の娘エリーザベトと愛を誓った仲でありながらヴェヌスベルク（ビーナス山）でビーナスの誘惑に負けて官能の世界に溺れ、ヴァルトブルクの歌合戦でビーナスを讃えたため追放され、ローマ教皇のもとへ許しを乞いに巡礼に行くが許されず、エリーザベト姫の命を捨てての愛によって救済されます。

1845年に完成し、作曲者自身の指揮でドレスデンで初演されますが、61年パリでの初演では挿入された官能的なバレエの場面で大騒ぎになりました。冒頭から聞かれる「巡礼の合唱」のテーマと6分半ほど経過したところから聞かれる、タンホイザーが歌う「汝、愛の女神よ」のテーマを中心とした、祈りと官能の拮抗するすばらしい序曲ですが、オーケストラにとっては難曲で、どこまで輝かしい演奏に仕上がるか、お楽しみです。

アルジェリア組曲 C.サン＝サーンス(1835-1921)

アルジェリアは1830年からフランスの植民地支配を受け、その独立（1962）もまだ記憶に新しいところです。サン＝サーンスはエジプトとともにアルジェリアに強く惹かれ、若い時からしばしば訪れていました。1880年に作曲されたこの曲は作曲者自身「アルジェリアへの航海の絵画的印象」と題している通り、エキゾティシズムにあふれた交響詩的な作品で各曲の冒頭には短い情景描写が付いています。

1. 前奏曲—アルジェの街を遠望して—一曲はチェロの奏する大きなうねりから始まります。船が陸に近づいてブリッジからアルジェの街が一望に見え、はるかに聞こえる様々な喧騒の中から一際高く「アリ・アラー！モハメッド・ラスール・アラー」とイスラム教徒の叫ぶ声（トランペット・木管）が聞こえてきます。最後に大きく一揺れして船は港に接岸します。

2. イスラム風狂詩曲 旧い街並にあるイスラム風のカフェでアラブ人が民俗舞踊に打ち興じています。笛、二弦琴、タンバリンに合わせ次第に踊りは高潮していきます。冒頭のテーマが変奏曲風に展開され高まっていきます。

3. タベの夢想—ブリダーにて—アルジェ郊外、ブリダーの町に夕暮れが静かに訪れようとしています。フルートのデュエット、ヴィオラのソロに御注目ください。

4. フランス軍隊行進曲—アルジェへ戻って—イスラムのバザールやカフェが立ち並ぶ中に

サマーコンサート

○メンデルスゾーン「真夏の夜の夢」他

○指揮 三原明人

○1997年8月9日(土) 芸術館小ホール 入場無料

第23回室内楽演奏会

○鎌響のメンバーによる多彩なアンサンブル

○1997年8月23日(土) 鎌倉中央公民館 入場無料

第70回定期演奏会

○フランク 交響曲ニ短調 他

○指揮 古谷誠一

○1997年11月2日(日) 芸術館大ホール 全自由席 1000円

鎌倉の駅を通って

道すがら

若宮大路の左角

『酒まん廻』ここに有り

★★★★★
★尖頭★



松風堂本屋

鎌倉市小町1-5-24

☎ 0467-22-0666

フランス軍の行進が聞こえています。その軍隊調のアクセントが、中東風の物憂いメロディーと奇妙なリズムに対照をなしています。この組曲の中では比較的よく知られた行進曲で、この曲だけ演奏されることも少なくありません。

交響曲第3番変ロ長調「英雄」L.v.ベートーヴェン(1770-1827)

1803年に作曲され、1804年に完成初演された、中期傑作群の扉を開く交響曲です。最初ベートーヴェンは自由の戦士ナポレオンに心酔し、この交響曲を献呈するつもりで表紙に献辞を書いていましたが、1804年5月18日ナポレオンが皇帝に即位したのを知り、「あの男も結局普通の人間に過ぎないのだ。彼も己れの野心を満たすためにすべての人権を踏みにじり、誰よりも暴君となるだろう」と叫んで、その表紙を破り捨てたと伝えられます。

今日は特にオーケストラの配置に御注目ください。「英雄」では第2ヴァイオリンを舞台に向かって右側に、第1ヴァイオリンと左右対称に配置しています。19世紀にはこうした配置がむしろ一般的でしかもチェロ以外はしばしば立って演奏していたと言われます。現在よく見られる、左から第1ヴァイオリン、第2ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロという形は実は20世紀になってアメリカでストコフスキが創始したスタイルです。もちろん作曲者はこうしたオーケストラの配置を念頭に作曲しているわけですから、今日はいつもとはちょっと違った、ベートーヴェンの時代に近い聞こえ方がするかも知れません。

第1楽章 アレグロ・コン・ブリオ それまでハイドンやモーツアルトに範を仰いで長い序奏を置いた第1番や第2番の交響曲と違い、序奏はたったの2小節、鞭の二振りで始まります。冒頭の単純な主題が第2主題と拮抗して有機的に発展し、ベートーヴェン独特の力強い展開を繰り広げます。

第2楽章 葬送行進曲 アダージョ・アッサイ 英雄の柩が重い足取りで墓地に進みます。葬送行進曲としてしばしば単独でも演奏される楽章です。

第3楽章 スケルツォ アレグロ・ヴィヴァーチェ この交響曲でベートーヴェンは第3楽章に初めてメヌエットの代わりにスケルツォを置きました。躍動感にあふれる楽章です。

第4楽章 フィナーレ アレグロ・モルト 変奏曲の形をとったフィナーレです。冒頭11小節の目まぐるしい下降音階の後、弦がピチカートで奏する主題がフーガ風に展開します。この主題は『プロメテウスの創造物』フィナーレの舞曲以来ベートーヴェンが好んで用いた主題で第76小節の木管にその原型を見せてています。(上田和男)

通勤・通学服もおしゃれ着もすべて**1日でOK!!**

ドライクリーニングのクイックサービス 午前中にお出し下されば夕方迄に仕上ります

ファッショングリーニング

スピード・クリーン

●AM9:00~PM7:00(日曜定休)
逗子本店(71)3293 逗子駅前店(73)8114 逗子ハーランド店(72)1131
鎌倉由比ヶ浜店(22)1501 鎌倉大町店(25)3722 鎌倉深沢店(32)2751 藤沢店(22)5595
茅ヶ崎十間坂店(85)9209 茅ヶ崎共恵店(85)7310 茅ヶ崎矢畠店(86)6607
茅ヶ崎茶屋町店(87)2168

団員出演者名簿

常任指揮者 古 谷 誠 一

團長 日比谷平一郎

運営委員長 小原 克馬

インスペクター 芳賀 節子

コンサート・マスター 五味俊哉

1st Violin	池田 真美 宇多 綾子 遠藤 勝智 ○小原 治子 川西 清美 河原 寛 柏原 穂貴 桐本 圭三 ○五味 俊哉 白水 千晶 曾根 民子 富岡 陽子 西山 葉子 芳賀 節子	Violin	山崎 さゆり 石井 尚 石河 由美 内海 俊郎 小原 克馬 ○沢田 淳也 田中 順子 十枝 はるか 中村 恵 日比谷 平一郎 三門 サカエ ○水上 清 宮下 重美 大辰 康介	Flute Oboe Oboe	渡辺 均 ★河原田 潤 菊竹 秀夫 曾根 美樹 高橋 弘子 ○吉田 龍夫 ○内山 匠 古賀 久貴 小林 晃子 小林 隆志 佐藤 雅子 中橋 英純 山本 賢二 ○内田 千枝子	清水 里美 津金 勝技 福地 稔栄 森 久仁子 Trombone & 有賀 功 Tuba ○桜井 貴志 深田 雅子 府川 創作 藤本 功 *煤係 さえ子 Timpani & ○太田 純 Percussion 菅田 修 保田 稔美 横井 桃子 *明村 直美
2nd Violin	廣木 孝嗣 有田 静 石井 夢都美 石橋 智子 伊東 佐知子 井上 康男 大嶋 武也 太田 徹 小沢 礼子 河原 勢津子 喜多 楓昇次 ○五味 晶子 ○高橋 けい子 永井 八郎 中橋 美木子 中村 順子 馬場 潔子	Cello	○飯田 達男 上田 和男 内田 朝子 大庭 伸仁 奥田 雪穂 鈴木 達広 田中 幸一 中井 良樹 山田 由紀 和田 有紀子 ○梅沢 定彦 江口 利哉 大内 達郎 北川 洋 鈴木 みちる ○中村 安孝 福島 普哉	Clarinet Bassoon Bassoon Horn	片山 真知子 金子 光延 鈴木 美緒 ○射場 俊郎 古賀 美麻 志馬 康紀 松木 祐子 三原 一真 臼井 賢司 ○佐藤 仁樹 千田 裕美 芳我 朋子 藤尾 明正 藤岡 浩之 山崎 和之 山田 尚慶 ○内田 淳	○パートリーダー *団 友 ★賛助出演



《祭事用品專門處》

- ぬいぐるみリース ●アドバルーン
 - 名入風船 ●のぼり ●提灯 ●はんてん
 - 三角くじ ●記章 ●えんにち用品

われたら
（ヨンダ）



横浜市中区不老町1-6-4
(文化体育馆正面)

045-681-1121(代表)
FAX 662-7779



鎌倉壱番屋

鎌倉小町通りにて候 TEL.0467-25-6638
AM 9 ~ PM 7

カフェ & レストラン



Saloon The Lime

SINCE 1980 KAMAKURA

鎌倉駅西口ヤノヤビル 2F

TEL. 25-1421

健保・労災取扱

大船接骨院

佐藤元一

大船駅東口ルミネ前

サトウビル

TEL.0467(45)6700(代)

フランス料理



小町園

横須賀線下馬ガード脇
TEL. (22) 2370

JURI et MODE

鎌倉市御成町 11-2
(やのやビルB1)

TEL.(0467)22-4105

茅ヶ崎市中海岸 1-1-58
(大勝ビル1F)

TEL.(0467)87-1145

信頼と確かな技術の店

メガネの専門店

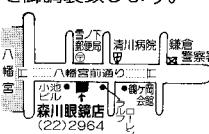
八幡宮前通り

森川眼鏡店

メガネの事ならなんでも相談
お気軽に。

- 遠中近多焦点レンズ
- 中近多焦点レンズ
- 近用レンズ

あなたに合ったメガネ
を御調製致します。



珈琲・洋菓子

179

小町通り (22) 2689
(22) 8963

輸入楽譜専門店

速い...安い...親切...

全国すぐ郵送します。



KAMAKURA
MUSICA

カマクラムジカ

TEL.0467-24-8766

FAX.0467-22-9755

〒248 鎌倉市浄明寺5-11-29

定休日=土・日・祝祭日

クラリネット

レッスンしてみませんか?
(フリータイム制)



横浜市戸塚区戸塚町3755-1-1-307

川下方 TEL 045-865-4885

片山クラリネット教室

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

芋川耳鼻咽喉科クリニック

鎌倉・小町壱番館ビル 3階

電話 (24) 7273

西洋菓子

心をこめた手づくり菓子、歐林洞西洋菓子コーナー。
日々のお菓子、贈答菓子もご用意いたしております。

デセール茶房

デザート菓子と紅茶、香り高いコーヒーでやさしい
ひと時をお過ごしいただくティー・サロン。
季節の料理菓子（デリカ）もご用意いたしました。

歐林洞サロン

趣味の会、記念会、おさらい会、ご結婚披露パーティー、ご法事等のお集まりにご利用いただいております。
歐林洞主催の定期サロン音楽会、小さな鎌倉音楽祭の催し会場にもなっております。



鎌倉 **歐林洞**

営業時間 10:00am ~ 7:00pm (月曜日・定休)
(駐車場10台可)

神奈川県鎌倉市雪ノ下2-12-18
TEL 0467-23-8838

県立近代美術館別館右前